

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

## セル ガイド

- ① 祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ② 互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ ディポジションの分かち合いをします。
- ④ セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族のでいいのです。

- ① この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ② この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）1つだけ。
- ③ 聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④ 互いの必要のために祈りましょう。

# デーヴォ ガイド



**2021.11.8-14**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

## L T G ガイド

- ① お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。（2～3つ）
- ② 1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③ 礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い（なるべく短く）
- ④ 預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。

## ➤ 8日 月曜

### ヨブ記



- 20:12 たとい悪が彼の口に甘く、  
彼がそれを舌の裏に隠しても、
- 20:13 あるいは、彼がこれを惜しんで、  
捨てず、その口の中にとどめていても、
- 20:14 彼の食べた物は、  
彼の腹の中で変わり、  
彼の中でコブラの毒となる。
- 20:15 彼は富をのみこんでも、  
またこれを吐き出す。  
神がこれを彼の腹から追い払われる。
- 20:16 彼はコブラの毒を吸い、  
まむしの舌が彼を殺す。
- 20:17 彼は川を見ることがない。  
すなわち、蜜と凝乳の流れる川を  
見る事が出来ない。
- 20:18 彼は骨折って得たものを  
取り戻しても、  
それをのみこめない。  
商いで得た富によっても楽しめない。
- 20:19 彼が寄るべのない者を  
踏みにして見捨て、  
自分で建てなかった家をかすめたからだ。
- 20:20 彼の腹は足ることを知らないで、  
欲しがっている物は何一つ、  
彼はのがさない。
- 20:21 彼のむさぼりからのがれる物は  
一つもない。  
だから、彼の繁栄は続かない。
- 20:22 満ち足りているときに、  
彼は貧乏になって苦しみ、  
苦しむ者の手がごとごとく  
彼に押し寄せる。
- 20:23 彼が腹を満たそうとすると、

- 神はその燃える怒りを彼の上を送り、  
憤りを彼の上に降らす。
- 20:24 彼は鉄の武器を免れても、  
青銅の弓が彼を射通す。
- 20:25 彼がそれを引き抜くと、  
それは彼の背中から出る。  
きらめく矢じりが腹から出て、  
恐れが彼を襲う。
- 20:26 すべてのやみが彼の宝として隠され、  
人が吹きおこしたのではない火が  
彼を焼き尽くし、  
彼の天幕に生き残っているものをも  
そこなってしまう。
- 20:27 天は彼の罪をあらわし、  
地は彼に逆らって立つ。
- 20:28 彼の家の作物はさらわれ、  
御怒りの日に消えうせる。
- 29 これが悪者の、神からの分け前、  
神によって定められた  
彼の相続財産である。

ツォファルのように自分は安全な場所において、  
労苦している当事者を批判する人はいるようです。  
その場合どうしたらよいでしょうか。  
1ペテロには「3:8 最後に申します。あなたが  
たはみな、心を一つにし、同情し合い、兄弟愛を  
示し、あわれみ深く、謙遜でありなさい。」とあり  
ます。最後に必要なものは謙遜です。誰がど  
んな心理で語ったことばでも、真実が含まれてい  
るなら、謙遜を受け止めることが、自分自身の祝  
福になるのです。  
ここで語られる「悪者」のようにならないよう、  
心を吟味してみることも謙遜な姿ではないでしょ  
うか。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の  
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願  
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど  
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 9日 火曜

### ヨブ記



- 21:1 ヨブは答えて言った。  
21:2 あなたがたは、私の言い分をよく聞け。  
これをあなたがたの私への慰めとしてくれ。  
21:3 まず、私が語るのを許してくれ。  
私が語って後、あなたはあざけってもよい。  
21:4 私の不平は人に向かってであろうか。  
なぜ、私がいらだってはならないのか。  
21:5 私のほうを見て驚け。  
そして手を口に当てよ。  
21:6 私は思い出すとおびえ、  
おのきが私の肉につかみかかる。  
21:7 なぜ悪者どもが生きながらえ、  
年をとっても、なお力を増すのか。  
21:8 彼らのすえは彼らとともに堅く立ち、  
その子孫は彼らの前に堅く立つ。  
21:9 彼らの家は平和で恐れがなく、  
神の杖は彼らの上に下されない。  
21:10 その牛は、はらませて、  
失敗することがなく、  
その雌牛は、子を産んで、仕損じがない。  
21:11 彼らは自分の幼子たちを  
羊の群れのように自由にさせ、  
彼らの子どもたちはとびはねる。  
21:12 彼らはタンバリンと  
立琴に合わせて歌い、  
笛の音で楽しむ。  
21:13 彼らはしあわせのうちに  
寿命を全うし、  
すぐによみに下る。  
21:14 しかし、彼らは神に向かって言う。  
「私たちから離れよ。」

- 私たちは、あなたの道を知りたくない。  
21:15 全能者が何者なので、  
私たちは彼に  
仕えなければならないのか。  
私たちが彼に祈って、  
どんな利益があるのか。」と。  
21:16 見よ。彼らの繁栄は  
その手の中にない。  
悪者のはかりごとは、  
私と何の関係もない。

ヨブが言うように地上の世の中が不公平に感じることも確かです。不正を行う者が成功者になる例もあります。しかし、生きた神から断絶したその心に平安はありません。ヨブの言うように「彼らの繁栄はその手の中にない」からです。平安がないから、必死に不正までもして守ろうとするのです。見えるところは繁栄でも、神の前に乏しいなら何の保証にもなりません。  
マタイ書においてイエス様は「6:20 自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴をあけて盗むこともありません。」と言われました。またマラキ書にも私たちのために「天の窓が開かれ」とありますから、必要があればそこから無尽蔵に与えられるのです。主は公明正大な方です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ▶10日 水曜

### ヨブ記



- 21:17 幾たび、悪者のともしびが消え、  
わざわいが彼らの上になり、  
神が怒って彼らに  
滅びを分け与えることか。
- 21:18 彼らは、  
風の前のわらのようではないか。  
つむじ風に吹き去られる  
もみがらのようではないか。
- 21:19 神はそのような者の子らのために、  
彼のわざわいをたくわえておられるのか。  
彼自身が報いを受けて  
思い知らなければならぬ。
- 21:20 彼の目が自分の滅びを見、  
彼が全能者の憤りを  
のまなければならぬ。
- 21:21 彼の日の数が短く  
定められているのに、  
自分の後の家のことに  
何の望みがあるのか。
- 21:22 彼は神に知識を教えようとするのか。  
高い所におられる方がさばきを下すのだ。
- 21:23 ある者は元気盛りの時に、  
全く平穩のうちに死ぬだろう。
- 21:24 彼のからだは脂肪で満ち、  
その骨の髄は潤っている。
- 21:25 ある者は苦悩のうちに死に、  
何の幸いも味わうことがない。
- 21:26 彼らは共にちりに伏し、  
うじが彼らをおおう。
- 21:27 ああ、私はあなたがたの  
計画を知っている。  
私をそこなおうとするたくらみを。

- 21:28 あなたがたは言う。  
「権門の家はどこにあるか。  
悪者の住んだ天幕はどこにあるか。」  
と。
- 21:29 あなたがたは道行く人に  
尋ねなかったか。  
彼らのあかしをよく調べないのか。
- 21:30 「悪人はわざわいの日を免れ、  
激しい怒りの日から連れ出される。」  
という。
- 21:31 だれが彼に面と向かって  
彼の道を告げようか。  
だれが彼のなしたことを  
彼に報いようか。
- 21:32 彼は墓に運ばれ、  
その塚の上には見張りが立つ。
- 21:33 谷の土くれは彼に快く、  
すべての人が彼のあとについて行く。  
彼より先に行った者も数えきれない。
- 21:34 どうしてあなたがたは、  
私を慰めようとするのか。  
むだなことだ。  
あなたがたの答えることは、  
ただ不信実だ。

前後の内容から考えると、「幾たび...滅びを分け与えることか」というのは、その頻度や割合に疑問を感じているということです。神は悪い者をさばく（彼が全能者の憤りをのまなければならぬ）はずだが、必ずそうされるとは限らない。なぜか。そしてどの程度なのか。という疑問です。

Ⅱペテロには「忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられる」とあります。愛の主は忍耐とともに（私たちにそうであったように）1人1人を扱っておられるのです。

ヨブの友人たちのような批判に悩むよりも、「まず神の国とその義を求め」ましょう。「そうすれば…すべて与えられる」という約束があります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ▶11日 木曜

### ヨブ記



- 22:1 テマン人エリファズが答えて言った。  
22:2 人は神の役に立つことができようか。  
賢い人さえ、  
ただ自分自身の役に立つだけだ。  
22:3 あなたが正しくても、  
それが全能者に何の喜びであろうか。  
あなたの道が潔白であっても  
それが何の益になろう。  
22:4 あなたとともに、さばきの座に、  
はいって行かれ、  
あなたを責められるのは、  
あなたが神を恐れているためか。  
22:5 いや、それはあなたの悪が大きくて、  
あなたの不義が  
果てしないからではないか。  
22:6 あなたは理由もないのに  
あなたの兄弟から質を取り、  
裸の者から着物をはぎ取り、  
22:7 疲れている者に水も飲ませず、  
飢えている者に食物を拒んだからだ。  
22:8 土地を持っている有力者のように、  
そこに住む有名人のように、  
22:9 あなたはやもめを素手で去らせ、  
みなしごの腕を折った。  
22:10 それでわながあなたを取り巻き、  
恐れが、にわかあなたを脅かす。  
22:11 あるいは、やみがあって、  
あなたは見ることもできず、  
みなぎる水があなたをおおう。  
22:12 神は天の高きにおられるではないか。  
見よ、星の頂を。それは何と高いことか。  
22:13 あなたは言う。  
「神に何がわかるうか。」

- 黒雲を通してさばくことができようか。  
22:14 濃い雲が神をおおっているので、  
神は見るができない。  
神は天の回りを歩き回るだけだ。」と。  
22:15 あなたは悪人が歩いた  
あの昔からの道を  
守っていこうとするのか。  
22:16 彼らは時がまだ来ないうちに  
取り去られ  
彼らの土台は流れに押し流された。  
22:17 彼らは神に向かって言った。  
「私たちから離れよ。  
全能者が私たちになんかできようか」と。  
22:18 しかし、神は彼らの家を  
良い物で満たされた。  
だが、悪者のはかりごとは  
私と何の関係もない。  
22:19 正しい者は見て喜び、  
罪のない者は彼らをあざけて言う。  
22:20 「まことに、  
私たちに立ち向かった者は滅ぼされ、  
彼らの残した物は火が  
焼き尽くした。」

エリファズの信仰（の思い込み）は、病や苦難は罪の結果だということです。彼はその思いに支配されてしまい、ヨブに関して妄想を抱くようになってしまいました。神が正しいと認めるヨブが「不義がはてしなく」「剥ぎ取り」「腕を折る」などとは有り得ないことです。

早まって人を非難しないようにしましょう。また非難されたならⅠペテロの聖句、「4:14 もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださいからです。」を信じて心に留めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ▶12日 金曜

### ヨブ記



- 22:21 さあ、あなたは神と和らぎ、  
平和を得よ。  
そうすればあなたに幸いが来よう。
- 22:22 神の御口からおしえを受け、  
そのみことばを心にとどめよ。
- 22:23 あなたがもし全能者に立ち返るなら、  
あなたは再び立ち直る。  
あなたは自分の天幕から不正を遠ざけ、
- 22:24 宝をちりの上に置き、  
オフィルの金を川の小石の間に置け。
- 22:25 そうすれば全能者はあなたの黄金となり、  
尊い銀があなたのものとなる。
- 22:26 そのとき、あなたは  
全能者をあなたの喜びとし、  
神に向かってあなたの顔を上げる。
- 22:27 あなたが神に祈れば、  
神はあなたに聞き、  
あなたは自分の誓願を果たせよう。
- 22:28 あなたが事を決めると、それは成り、  
あなたの道の上には光が輝く。
- 22:29 あなたが低くされると、  
あなたは高められたと言おう。  
神はへりくだる者を救われるからだ。
- 22:30 神は罪ある者さえ救う。  
その人はあなたの手の  
きよいことによって救われる。

エリファズの言っている内容は正しくても、その前提と動機は間違っています。言われる方は辛くて全てを否定したくなりますが、中には受け入れるべき内容も含まれている場合があります。「神との平和」、「全能者を黄金と」すること、「へりくだる者を救う」などです。

私たちはプライドのための争いにならないように気をつけなければなりません。エペソ書には「4:26 怒っても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。4:27 悪魔に機会を与えないようにしなさい」とあります。自分のプライドのために憤り、神の真理までも受け入れなくなってしまうなら、悪魔に付け入る機会を与えることになるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



- 23:1 ヨブは答えて言った。  
23:2 きょうもまた、私はそむく心でうめき、  
私の手は自分の嘆きのために重い。  
23:3 ああ、できれば、  
どこで神に会えるかを知り、  
その御座にまで行きたい。  
23:4 私は御前に訴えを並べたて、  
ことばの限り討論したい。  
23:5 私は神が答えることばを知り、  
私に言われることが  
何であるかを悟りたい。  
23:6 神は力強く私と争われるだろうか。  
いや、むしろ私に心を留めてくださろう。  
23:7 そこでは正しい人が神と論じ合おう。  
そうすれば私は、  
とこしえにさばきを免れる。
- 23:8 ああ、私が前へ進んでも、  
神はおられず、うしろに行っても、  
神を認めることができない。  
23:9 左に向かって行っても、私は神を見ず、  
右に向きを変えても、  
私は会うことができない。  
23:10 しかし、神は、  
私の行く道を知っておられる。  
神は私を調べられる。  
私は金のように、出て来る。  
23:11 私の足は神の歩みにつき従い、  
神の道を守って、それなかった。  
23:12 私は神のくちびるの命令から離れず、  
私の定めよりも、  
御口のことばをたくわえた。  
23:13 しかし、みこころは一つである。

- だれがそれを翻すことができようか。  
神はこころの欲するところを  
行なわれる。
- 23:14 神は、私について定めたことを、  
成し遂げられるからだ。  
このような多くの定めが  
神のうちにある。  
23:15 だから、私は神の前でおびえ、  
これを思って、神を恐れているのだ。  
23:16 神は私の心を弱くし、  
全能者は私をおびえさせた。  
23:17 私はやみによって消されず、  
彼が、暗黒を私の前から  
なくされたからだ。

苦しみにうめく信仰者の心理が表されています。神が遠くに行ってしまったと感じて絶望するとともに、また神には希望があると信じたいのです。「神は、私の行く道を知っておられる」という信頼、また試練によって錬られ純化されて「私は金のように、出てくる」とも言っています。しかしまた心は揺れて、「神を恐れ」てもいます。1ペテロには「1:7 信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。」とあります。イエス様が罪を処分してくださったので、私たちの試練はさばきではなく、むしろ訓練です。「耐えることのできないような試練に合わせるようなことは」ないので、脱出の道を楽しみに信じて行きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



24:1 なぜ、全能者によって時が隠されていないのに、神を知る者たちがその日を見ないのか。24:2 ある者は地境を動かし、群れを奪い取ってこれを飼い、24:3 みなしごのろばを連れ去り、やもめの牛を質に取り、24:4 貧しい者を道から押しつける。その地の哀れな人々は、共に身を隠す。24:5 見よ。荒野の野ろばを。彼らは、出て行き、荒れた地で獲物を求めて捜し回り、自分の子らのためにえさを求める。24:6 飼葉を畑で刈り取り、悪者のぶどう畑をかすめる。24:7 彼らは着る物もなく、裸で夜を明かし、寒さの中でも身をおおう物が無い。24:8 山のあらしでずぶぬれになり、避け所もなく、岩を抱く。24:9 彼らはみなしごを乳房からもぎ取り、貧しい者の持ち物を質に取る。24:10 彼らは着る物もなく、裸で歩き、飢えながら麦束になう。24:11 その植え込みの間で油をしぼり、酒ぶねを踏みながら、なお渴く。24:12 人の住む町からうめき声が起こり、傷ついた者のたましいは助けを求めて叫ぶ。しかし、神はその愚痴に心を留められない。24:13 これらの者は光に反逆する者で、光の道を認めず、また、その通り道にとどまらない。24:14 人殺しは、夜明けに起き上がり、哀れな者や貧しい者を殺し、夜には盗人のようになる。24:15 姦通する者の目は夕暮れを待ちもうけ、「私に気づく目は無い。」と言い、その顔におおう物を当てる。24:16 彼は暗くなってから、家々に侵入する。昼間は閉じこもって光を知らない。4:17 すべて彼にとっては暗黒が朝である。彼は暗黒の恐怖と親しいからだ。24:18 彼は水の面をすばやく過ぎ去り、彼の割り当ての

地は国の中でのろわれる。彼はぶどう畑の道のほうに向かわない。24:19 ひでりと暑さは雪の水を奪い、よみは罪を犯した者を奪う。24:20 母の胎は彼を忘れ、うじは彼を好んで食べ、彼はもう思い出されない。不正な者は木のように折られてしまう。24:21 彼は子を産まない不妊の女を食いものにし、やもめによくしてやらない。24:22 しかし、神は力をもって暴虐な者たちを生きのびるようにされる。彼はいのちがあるとは信じられないときにも立ち上がる。24:23 神が彼に安全を与える。それで、彼は休むことができる。神の目は彼らの道の上に注がれる。24:24 彼らはしばらくの間、高められるが、消えうせる。彼らは低くされ、ほかのすべての者と同じように刈り集められる。麦の穂先のように枯れてしまう。24:25 今そうでないからといって、だれが私をまやかし者だと言えよう。だれが私のことばをたわごとにしよとすのか。

ヨブは神の時すなわち裁きの時が明らかであるのなら、どうして日常にその裁きがないのかと問います。地境を動かすような不正や横暴があり、またそれによって(野ろばように)貧しい者たちは荒野でしか食べ物を得られず、悪者が刈り取った後の畑で飢えをしのごうになります。さらに悪者たちはみなしごを母から奪い、奴隷として酷使します。

そしてその彼らの訴えを神は心に留められず、悪者を裁かないというわけです。エリファズの本主張は、病は悪者に対する神の裁きだから、ヨブも悪いに違いないということでした。ヨブはそれは現実世界を見るなら当てはまらないと言いたいのです。

神は心の内にあるものを明らかにされるお方で

す。黙示録には「22:11 不正を行なう者はますます不正を行ない、…聖徒はいよいよ聖なるものとされなさい。」22:12 「…わたしは…わたしの報いを携えて来る。」とあります。結果的に、悔い改める者には忍耐が、頑なな者には裁きの確かさが表されるのです。

批判する側もされる側も、全能の神が定めた時の前にへりくだり、委ねて、その正しい裁きを後に見せていただきますよ。

ヨブはさらに悪者の様子を語りますが、また神の裁きもあること(18~20、24)を期待します。ヨブの信仰は、必ずある神の裁きと、また裁きには時があるということに行き着いたようです。これが後の悟りにつながっていくと思われまふ。

苦しみながら全存在をにかけて神に問いかけ、教えられた御心の真理ほど貴重なものではありません。ヨハネの福音書でイエス様は「14:6 わたしが道であり、真理であり、いのちなのです」と言われました。苦しいときこそイエス様と熱心に交わり、宝を得ましよう。

①神のみこころは？(信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど)

②どんな思いになりましたか？(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか？(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか？

